

mFOLFOX6+アービタックス療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName&

対象：RAS 遺伝子野生型の進行再発結腸・直腸癌

薬液注入ルート；(ポート 末梢点滴静注 CVライン)

開始年月日； 年 月 日

投与間隔； 2週を1コースでアービタックスは毎週投与

体格； 身長 cm 体重 kg 体表面積 m²

使用薬剤；

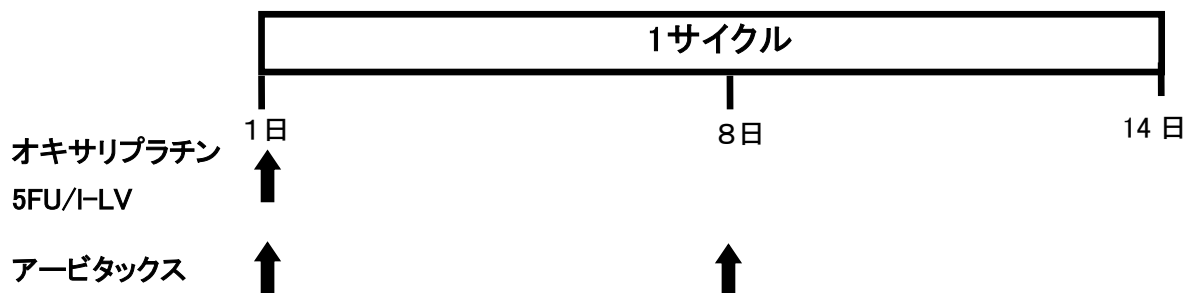
- ① アービタックス mg (初回 400mg/m²) (2時間点滴静注) day1
 mg (2回目以降 250mg/m²) (1時間点滴静注) day1、8
- ② オキサリプラチン mg (85mg/m²) (2時間点滴静注) day1
- ③ レボホリナート mg (200mg/m²) (2時間点滴静注) day1,
- ④ 5-FU mg (400mg/m²) (15分間で静脈内急速投与) day1,
- ⑤ 5-FU mg (2400mg/m²) (46時間点滴静注) day1,

制吐薬 グラニセトロンゼリー 2 mg
+デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】

オキサリプラチンは6コース目以降アレルギー症状に注意が
要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注 16.5 mg、
ファモチジン注 20 mg、レスタミン錠 50 mg で効果があったとい
う報告があります

レスタミン錠 (10) 5錠 アービタックス 30分前
グラニセトロンゼリー1包 アービタックス開始 30分前
ミノサイクリン (100) 2C2×朝夕食後
ヘパリン類似物質油性クリーム 全身
ベタメタゾン酪酸エステル軟膏 (アンテベート GE) 体
ロコイド軟膏 顔



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-)

HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____